

兵庫教育大学大学院 フレックスクラス



全国どこからでも
現場を離れずに学べる

Graduate School,
Hyogo University of Teacher Education
Flexible Schedule Classes



フレックスクラス

01 働きながら学べるフレックスクラス

フレックスクラスでは、コースの特性に応じて、オンラインを活用して通学しなくても修了できるコースを多く開設しています。

- ▶ オンライン同期型(夜間授業をリアルタイム・双方向で)
- ▶ オンデマンド型(好きな時間にオンライン教材や動画などを用いて学修)
- ▶ ハイフレックス型(神戸キャンパスでの対面授業またはオンライン同期型を選択できる)



02 自分に合った方法で学べる



私は基本、通学せずにオンラインで受講し、研究指導等は指導教員と相談のうえ、土日や夏期休業中などに神戸キャンパスで対面で受講しています。



私は、週に1日だけ神戸キャンパスに通学する以外は、オンラインで受講しています。

このように、大学院の教員と相談しながら、自宅や職場などから自分に合った方法・ペースで学べます。

オンデマンドの授業についてもチャットツールや教育支援システム(LMS)等を活用し、教員に気軽に質問でき、ディスカッションなど学生同士も交流できるようにしています。長期履修学生制度を使って3年間かけてゆったりと学ぶことも可能です。



03 フレックスクラス4つのメリット

1

学校現場を離れずに学べる
日本全国どこからでもOK

詳しくは「フレックスクラス 各コースの授業方法」
を参照してください。

2

指導教員等と相談しながら、
柔軟な指導が受けられる

オンラインに加え、神戸キャンパスでの対面
授業も選択できるハイフレックス方式を導入

3

教職を続ける基盤となる理論や
実践、研究方法を身に付ける
ことができる

4

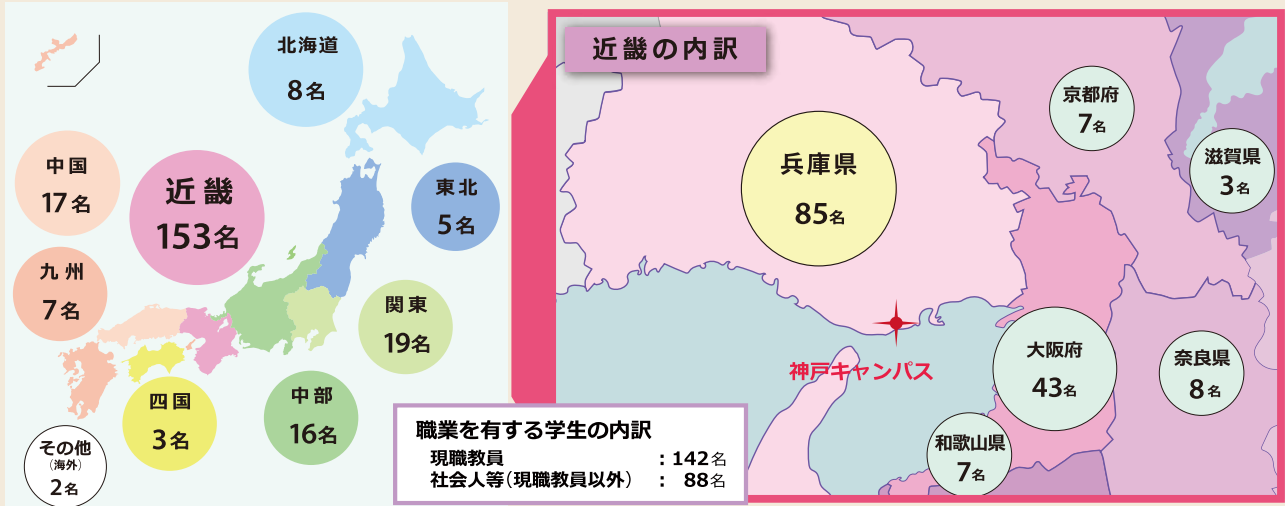
さまざまな課題を持ち、研究を
すすめる仲間や大学教員と意見
を交わしながら、学びをより深
めていくことができる

＝ 学び方は自由自在



04 全国各地からフレックスクラスで学ぶ学生

※令和7年10月1日現在の学生の居住地。夜間クラスの学生を含みます。



05 授業料／長期履修学生制度

単位:円

	入学料	授業料 1年次	授業料 2年次	授業料 3年次	計
2年間で修了する場合	282,000	535,800	535,800	-	1,353,600
3年間で修了する場合	282,000	357,200	357,200	357,200	1,353,600

※長期履修学生制度の適用には条件があります。

長期履修学生制度とは

職業等を有する方が、2年間のカリキュラムを3年間かけて、ゆったり学べる制度です。
授業料は長期履修学生制度を活用しても2年で修了する方と同じです。

06 フレックスクラスの授業時間

■ オンライン同期型授業・対面授業(神戸キャンパス)の授業時間

平日(月曜～金曜)

オンライン同期型・対面授業の授業時間		神戸キャンパスの利用時間	
第6時限	18:30 - 20:00	平日	9:00 - 22:00
第7時限	20:10 - 21:40	土日祝	9:00 - 18:00

院生研究室・図書室等自由に利用できます。
※大学の休業日等は除きます。

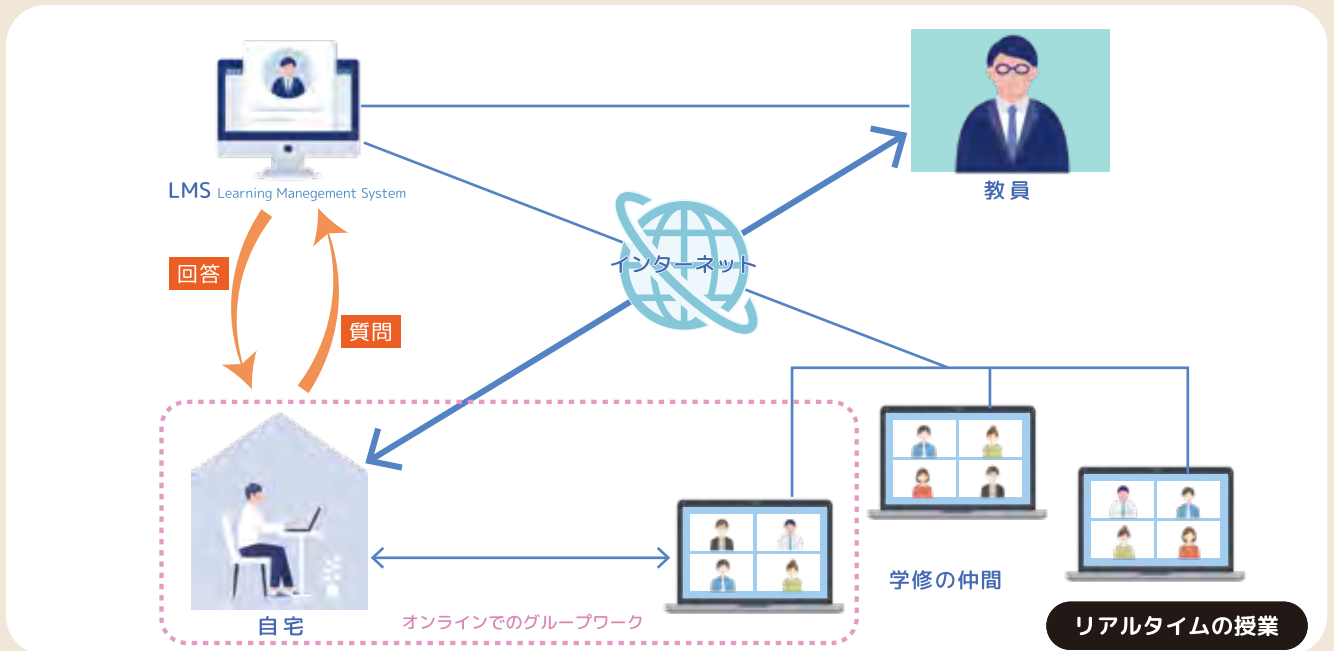
■ オンデマンド型授業

随時好きな時間に受講

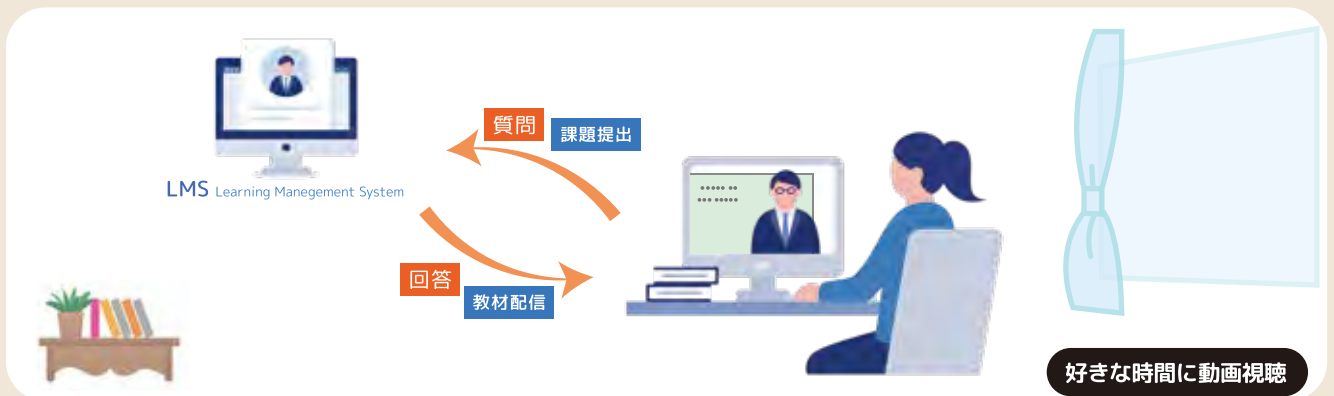
全国から学びがつながる

07 フレックスクラスの授業方法

■ オンライン同期型授業のイメージ



■ オンデマンド型授業のイメージ



■ オンライン授業に必要な機器、システム等

入学者が用意するもの

PCまたはタブレット(キーボード付)
Webカメラ(PCやタブレット付属のものでOK)
Wi-Fi環境

大学が用意しているもの

WordやExcel、PowerPoint、Teams
(Microsoft365)
学ぶためのシステム(LMS)

* オンライン授業は、基本的にTeamsまたはZoomを使います。
授業の連絡は、大学で導入しているLMS(manaba)を使います。



ソフトウェアの使い方に不安のある方も安心

LMS等のマニュアルを整備(Webでいつでも参照できます)
オリエンテーションでの説明や神戸キャンパス事務室などでも対応

オンラインで授業を行うコース

基本的に、授業はオンライン、オンデマンドまたはハイフレックスのいずれかで実施します。課題研究、研究指導やゼミも基本的にはオンラインで実施しますが、一部コースでは希望により対面での実施も可能です。なお、授業科目によっては、スクーリングを実施したり、対面による集中講義等として実施するものがあります。対面で実施する場合は、原則神戸キャンパスへ通学することになりますが、実技、実験や実習などを伴う授業科目は加東キャンパスで開講することがあります。



人間発達教育専攻

教育コミュニケーション
コース

 「教育コミュニケーション実践論」については原則対面とします。
「課題研究」についてはテーマによっては対面が必要となります。

幼年教育・発達支援コース


学校心理・学校健康教育・
発達支援コース

臨床心理学コース

 臨床心理士・公認心理師試験受験資格には対応していません。


芸術表現系教育コース
[美術]

生活・健康・情報系教育
コース

 研究テーマによっては、対面での実験実習があります。

特別支援教育専攻

障害科学コース

 課題研究、研究指導やゼミ等で一部対面での演習等があります。昼間クラスと開講科目や修了要件が異なります。

教育実践高度化専攻

学校経営コース

教育方法・生徒指導
マネジメントコース


言語系コース
[国語・英語]

 ゼミ指導は、神戸キャンパスの授業時間帯のほか、週末の昼間など学生の都合によって柔軟に対応するようにしています。

社会系コース

理数系コース
[数学・理科]


教育政策リーダーコース

 学生の居住地もしくは居住地近県に教員が赴く「出張講義」や神戸キャンパス等で行う「集中演習」・全国4都市のいずれかで演習「教育政策トップリーダーセミナー」等により、対面での学修も提供しています。

グローバル教育リーダー
コース

 冬季休業中に昼間クラスと合同で海外でのフィールドワーク(5日間程度)を実施します。

授業実践課題探究コース

 半年に1回、学生・教員全員による対面での「実践の語り合い(合同ゼミ)」を実施します。


通学+オンラインで授業を行うコース

オンラインを併用しながら、対面により授業や課題研究、研究指導やゼミを実施します。授業科目によっては、集中講義として実施するものがあります。



人間発達教育専攻

芸術表現系教育コース
[音楽]

 実技や演習を伴う科目があるため、神戸キャンパスで週1回程度の対面授業と休業期間中に加東キャンパスで集中講義(1科目のみ)を実施します。



先輩に聞く

大学院で学ぶきっかけは？

松田 拓也 さん 幼年教育・発達支援コース

現在の職業 ▶ 専門学校教員

挑戦から得たもの



大学院には以前から関心がありましたが、仕事との両立の難しさから挑戦をためらっていました。そんな中、お世話になった先生に兵庫教育大学を勧めいただき、フレックスクラスによるオンライン学修や長期履修学生制度を活用し、自分のペースでゆっくり学べる環境に魅力を感じ、入学を決めました。

私はこれまで幼稚園教諭として現場で実践を重ね、現在は保育者を育てる専門学校教員及び短期大学の非常勤講師として教育に携わっています。実践で得た経験と大学院で学ぶ理論を結びつけることで、普段の授業の内容に深みと広がりが出てきたように感じます。大学院での学びを通し、保育の奥深さや子どもの面白さを改めて実感しました。今後も保育者を目指す学生たちにしっかりと伝えていきたいと考えています。

1年次の授業スケジュール（令和7年度）

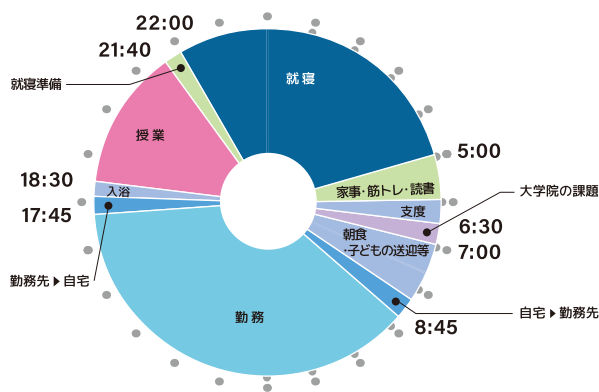
	月	火	水	木	金	
前期	6限	子ども学研究法		子どもの生活と社会		
	7限			子どもの生活と表現		ゼミ

集中講義等：子どもの生活と社会（5コマのみ）

	月	火	水	木	金	
後期	6限			子どもの生活と教育		
	7限		情報社会と生活			ゼミ

集中講義等：子ども理解と学級経営の心理学、保健医療分野に関する理論と支援の展開（精神保健学特論）
子育て支援演習

授業がある日のタイムスケジュール



角原 佳介 さん 障害科学コース

現在の職業 ▶ 特別支援学校 指導教諭

出会いを通じた学び



フレックスクラスでは、オンラインでの授業やゼミがメインとなりますが、中でも多くの「出会い」と「学び」の機会がありました。私の場合は、金曜日の18:30～20:00にゼミがありました。自分や同じゼミの中間の研究・実践について、大学の先生からの指導・助言だけでなく、同じように働きながら大学院で学ぶ仲間との意見交換の時間は、とても貴重なものでした。オンラインでもこれだけ議論ができるという経験は驚きでした。

私は現在、特別支援学校で特別支援教育コーディネーターをしています。大学院での学びがそのまま実践に生かされる機会も多く、「学ぶことの意義」を日々実感しています。大学院への進学によって新しい生活のスタイルは求められましたが、家族、仕事、学び、どれも自分のペースで、充実した日々を過ごすことができている。

1年次の授業スケジュール（令和6年度）

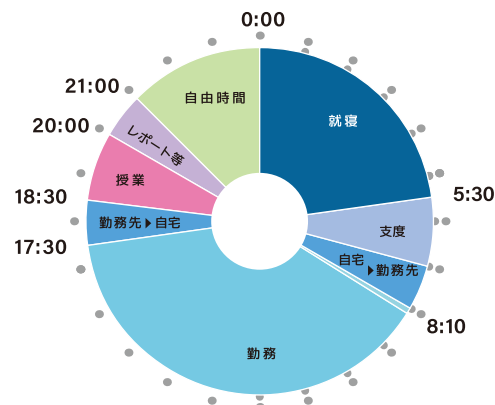
	月	火	水	木	金	
前期	6限	情動・社会性発達論	特別支援心理学研究方法演習	子どもの発達と学校の関わり		ゼミ
	7限					

集中講義等：特別支援教育方法演習

	月	火	水	木	金	
後期	6限		特別支援教育事例研究			
	7限				行動障害支援論	

集中講義等：特別支援教育実践論、コーディネート基礎論

授業がある日のタイムスケジュール



仕事と学びの両立は？

先輩に聞く

與那嶺 美奈子さん

学校経営コース

現在の職業 ▶ 公立小学校長



「子どもの未来」をつくることにかかわるために

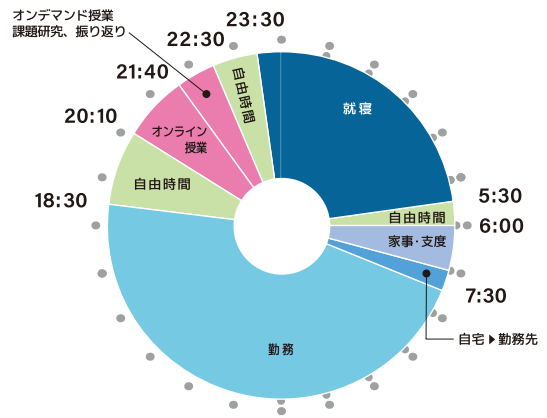
教諭、行政、教頭、そして、校長として、子どもと教職員、保護者・地域等のみなさんの力をお借りしながら、「感動」を味わわせてもらう日々を過ごしてきました。学校は社会の縮図とも言われます。これからの未来を生きる子どものために、「リーダーシップって?」「学校組織のあり方って?」と、学校のそもそも論について、校長として、たちどまり、考え、学ぶ機会を求めて、兵庫教育大学大学院に入学しました。オンラインでの講義やゼミ、報告会、様々な立場の大学院の同級生との意見交換、大学院の先生方の来校訪問指導等を通して、かけがえのない仲間が増えていく学びの過程はとても貴重でおもしろいものです。長期履修学生制度を利用した校長職と大学院生活を両立した贅沢なおもしろい学びの機会は、これからも「子どもの未来」をつくることにかかわり続けたいと、学校の可能性を心から信じていることができると感じました。

2年次の授業スケジュール(令和7年度)

		月	火	水	木	金
前期	6限					
	7限			児童生徒を活かす 学級経営の実践演習		
集中講義等: 学校・教育委員会のEBPM(エビデンスに基づく政策立案)と評価、学校・地域協働の理論とデザイン、 学校経営・教育行財政応用演習、学校経営・教育行財政実践課題研究III(改善プランの構想)						
		月	火	水	木	金
後期	6限					
	7限					

集中講義等: 学校マネジメントによる組織活性化、学校危機管理の理論と実践演習、
学校経営・教育行財政応用演習、学校経営・教育行財政実践課題研究IV(改善プランの開発)

授業がある日のタイムスケジュール



持田 魁人さん 言語系教科マネジメントコース(英語)

現在の職業 ▶ 公立小学校教諭



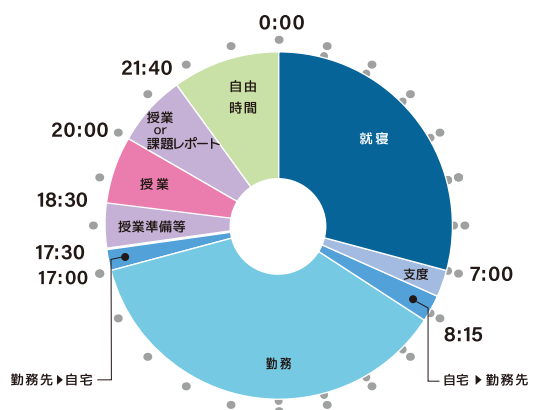
最高の越境体験

教員としての自分に停滞感を感じていた時に本学のことを知り、「英語教育を中心に学校教育全般を学び直したい」という思いもあり進学を決意しました。フレックスクラスでは、勤務地や校種、経歴、立場、年齢が異なる様々な方と、対等な立場で教育について対話することができます。それはとても充実した時間であり、自身の価値観や教員としての幅を広げてくれたと感じています。また、大学院で学んだことを翌日の授業や子どもとの関わりに活かすことができるため、充実した日々を送ることができました。仕事と大学院を両立するにあたり、周囲の助けやオンライン授業などの柔軟な学修環境が後押ししてくれました。また、時間をより大切にできるようになったと感じています。自身の変化や成長を楽しみつつ、今後も学び続ける教員でありたいと思います。

2年次の授業スケジュール(令和7年度)

		月	火	水	木	金
前期	6限	第二言語習得と 外国語学習	授業における評価の 基準作成理論と 学力評価法	言語の仕組みと 言語教育	学校における道徳 教育の実践研究	ゼミ
	7限					
集中講義等: 英語科授業と 言語表現2						
		月	火	水	木	金
後期	6限		英語科授業と 言語表現2		ゼミ	英語科授業の 実践研究
	7限	教育実践の 省察と分析		教員のための人権 教育の理論と方法		

授業がある日のタイムスケジュール



※ コース名は、在籍時のもの。令和9年度から「言語系コース」へ名称変更

Q&A



Q 2年間または3年間(長期履修学生制度を活用)で修了を目指す場合、それぞれ1週間にどれくらい授業を履修する必要がありますか？

A 履修する授業科目やコースにより異なりますが、目安としては以下のとおりです。

【修士課程】

2年間の場合: 週2~3日+集中講義(土日祝日や長期休業中に実施)

3年間の場合: 週1~2日+集中講義(土日祝日や長期休業中に実施)

【専門職学位課程】

2年間の場合: 週3~4日+集中講義(土日祝日や長期休業中に実施)

3年間の場合: 週2~3日+集中講義(土日祝日や長期休業中に実施)

1年目(長期履修学生の場合は1・2年目)に必要な授業科目を履修し、最終学年では修士論文(修士課程)や実践研究(専門職学位課程)に集中して取り組む学生も多くいます。

Q 現職教員ですが、教職大学院(フレックスクラス)の実習科目はすべて履修が必要でしょうか？

A 教職経験年数等、所定の要件を満たす学生は、大学が設定する課題についてのレポート及び実践活動実績に関する資料を提出し、審査に合格した場合は実習科目の一部又は全部の単位の修得を免除することが可能です。

Q フレックスクラスの学生の課題研究(ゼミ)や修士論文作成のための研究指導はいつ行われますか？

A 学生と指導教員で実施する曜日・時限等を相談のうえ、決定します。教育実践高度化専攻については、課題研究及び修士論文作成のための研究指導は行いませんが、各コースの専門科目の中で、ゼミ(コースワーク)等を行います。

Q 神戸キャンパスや加東キャンパスで土曜日等にも授業が開講されることはありますか？

A 通学は、原則神戸キャンパスになりますが、実験・実習・実技については、設備の関係上、加東キャンパスで実施することがあります。修士課程の共通科目(選択必修)および神戸キャンパスの特別支援教育プログラムの一部の科目は、土・日曜や休業期間中に集中講義として、神戸キャンパスで開講します。また、各専攻・コースの専門科目のうち集中講義で行う授業科目を選択して履修した場合は、加東キャンパス(加東市)で開講することがあります。

Q 仕事の都合で、急遽授業に出席できなくなった場合、どうすればよいですか？

A 欠席届(所定様式)を事前に授業担当教員に提出します。やむを得ず事前に提出できない場合は、事後に速やかに提出します。

Q フレックスクラスの授業科目の成績評価は、どのように行われますか？

A 授業により評価の方法や観点は異なりますが、オンデマンド型授業は主にレポート等の成果物、対面授業やオンライン同期型授業では成果物に加えて、発表や模擬授業、討論等への参加度や貢献度等も踏まえて総合的に評価されます。

Q 昼間クラスとフレックスクラスでカリキュラムに違いはありますか？

A 一部コースを除き、昼間クラスとフレックスクラスのカリキュラムに大きな違いはありません。

その他のよくある質問はこちら ▶



神戸キャンパスへのアクセス



各コース紹介



大学院受験情報サイト



大学院説明会



神戸キャンパス

兵庫教育大学大学院入学相談室

TEL 0795-44-2359

E-mail guidance-info@ml.hyogo-u.ac.jp

2026.4.1 発行